



下関農協キャベツ生産出荷連絡協議会が目合わせ会を開催

下関農林事務所農業部

下関農協キャベツ生産出荷連絡協議会（会長：藤富武雄）は、12月10日（月）に青果市場向けのキャベツ目合わせ会を開催し、キャベツ生産者29名の他、市場関係者、JA下関と下関農林事務所農業部の職員が参加しました。

これまで各地区でバラバラに出荷していましたが、有利販売の実現や輸送コストの低減を図るために、各地区の荷をまとめて出荷する体制を整えました。そこで、品質の統一を図るため協議会として初めての目合わせ会の開催となりました。

まず、生産者のほ場へ行き、キャベツの生育状況について参加者で確認した後、農協職員及び市場関係者から、外葉の残し方等の調製程度や詰め方などの説明を受けました。

今年は、定植時期の干ばつ、台風による強風の影響、害虫の多発生など、栽培管理が難しい年でしたが、JAキャベツPJメンバーと農林事務所による巡回指導を受け、生産者が努力した結果、立派なキャベツに生育し、出荷を迎えることができました。

市場関係者は、「今は、相場は安いが諦めると単価は上がらない。1月から3月に取り返せるよう頑張る。」と意気込みを話されていました。

下関農林事務所は、今後も関係機関と連携して、協議会活動の活性化を図るとともに、産地拡大や安定生産、収益向上等の支援をしていきます。



生育状況を確認



目合わせ会

《お問い合わせ先》

下関農林事務所農業部

TEL : 083-766-1206 FAX : 083-766-1184 メール : a17107@pref.yamaguchi.lg.jp